

令和6年度 福祉従事者研修【課題別】

オンラインでも
受講可能です!!

BCP(業務継続計画)研修

目的

福祉現場では、自然災害や新型コロナウイルスなど感染症の集団感染等が発生した場合であっても、利用者に必要なサービスを安定・継続的に提供できる体制を構築しておくことが求められています。本研修では、業務継続計画(BCP=Business Continuity Plan)の考え方及び策定の背景や位置づけ、運用について基本から理解することを目的に開催されます。

効果

BCP(業務継続計画)の意義や目的について理解し、今後の策定や運用にあたってのポイントについて習得します。事業継続が困難な場合に対応するためのBCP(事業継続計画)の策定など円滑な支援を行うための体制づくりについて考えます。

日時

令和6年 7月 2日(火) 10時00分～16時00分

会場

佐賀県社会福祉会館「Fukku/ふっく」(佐賀市天神1丁目4-15)

当館開催の研修

受講対象
・定員

新任職員から管理職員まで全階層の職員
60名(来場者:30名、オンライン:30名程度)

受講料

佐賀県社協会員:5,000円(非会員:8,000円)※非課税対象

申込締切

令和6年 6月12日(水) 午後12時00分

※定員に達した場合は早期に申込みを締切場合があります。
※研修実施可能人数を満たさない場合は開催を見送る場合があります。
※受講希望する方は、申し込み時に必ずメールアドレスの記載をお願いします。

プログラム

時間	研修内容
9:30～	受付
9:55～10:00	オリエンテーション
10:00～12:00	講義・グループ討議 ◆ はじめに 起こり得る危機～自然災害・感染症・その他～
12:00～13:00 (昼食・休憩)	◆ 施設に意識はあるか、備えはあるか ◆ BCP(業務継続計画)とは ◆ BCPに作成・運用のポイント
13:00～16:00	◆ 自然災害編/感染症編/〈番外編〉テロ・戦争・犯罪について ◆ おわりに ～振り返り・質疑応答～

※研修にはグループ討議・演習等があり、より効果的に学ぶことができます。
※オンライン受講の際、グループワークの実施が難しい場合があります。
※研修内容は一部変更される場合があります。

講師

溝部 一夫(みぞべ かずお) 氏

ウェルウェイブ代表(福岡市)
障がい者支援施設や特別養護老人ホーム等の現場で介護職としての勤務経験を経て、福岡介護福祉専門学校の専任教員として教壇に立ち指導した経験を持つ。その後、福岡県シルバー人材センター連合会に入職し、業務課長等を歴任。現在は、これまでの豊富な経験を活かし、介護支援専門員や介護福祉士の受験対策講座、ホームヘルパー養成研修の講師、その他権利擁護に関する研修講師など幅広く活躍している。

受講者
の声

『作ることを目的とせず、継続して内容を見直し改善していきたいと思います』(40代・女性)
『災害に対してあまりにも無関心だったことに気づかされました』(30代・男性)